



「実行委員はじめました」

氏名:	なかむら こうじ
SNS:	
所属:	大和コンピューター
分野:	SI

■ わたしについて

WACATE2014 夏に初参加してから同冬、2015 夏・冬、2016 夏・冬と参加者として参加してきましたが、とうとう実行委員側としてデビューです。フレッシュです！（嘘）

わたしはフィジカル弱め、メンタル弱め、何事も二の足を踏みまくるタイプでスーパー人見知りです。知らない人たちの中に飛び込んで話をするなんて超苦手です。WACATE の存在を知ってから初参加するまで2年くらいかかりました。

こんな私が WACATE に継続的に参加して、実行委員なんかしちゃって、皆さんの前で偉そうに話をするなんて…我ながら不思議でなりません。

なんでだろうなあ…といろいろ考えてみました。

初参加の時、緊張でガチガチでした。自己紹介しながら2日間耐えられるか不安でいっぱいでした。でも1日目のお昼にはWACATE ってすごいなあという思いになってました。1日目の午前中は座学と自己紹介だけでお昼ご飯でしょ。ちょっとずつ人と話をして慣れていくプログラム構成で緊張を少しずつほぐしていく感じ。朝からいきなりワークとかだったら萎縮して何もできなかったかも。

ワークは常に時間に追われて大変だったけど、あそこまで本気で頭使うことってなかなか無いなあ。

夜は宴会に分科会。お酒の力も借りつつ他の参加者の方々と話をする機会が多いのも合宿ならではのね。自分とは違う畑の話とかもたくさん聞けて、いろんな価値観や考え方を知り、心が揺さぶられました。

結局楽しかったんでしょうねえ。WACATE の後もいくつか勉強会に参加するようになりました。いろんな人と話をする中で自分の勘違いに気づいたり、新たに勉強してみたいと思うきっかけをもらったり。

ワークの内容がしっかり作り込まれているのはもちろんですが、WACATE をきっかけにたくさんの人と知り合えたのはかけがえなく価値のあるものだと思っています。私のような人間にとって WACATE 初参加はとても大きな一歩でした。でも、今振り返るともっと早く踏み出すべきだった小さな一歩に過ぎなかったなあと少し後悔しています。

そして今回、実行委員デビューの新たな一歩。あまり加速感ないですが私の中では最大加速です。

今回座学を担当します。技法の**適用**がメインなので、資料には載せにくいですが自分の経験談的な生々しい話も織り交ぜて話せたらいいなと思っています。（緊張してそれどころではないかも）

いろいろな不安もありますが、せつかくなのでみんなで楽しい2日間を過ごせるといいなと思います。